

☆ 春の摘み菜の観察会を行いました(5月9日) ☆

今年で2回目の春の摘み菜の観察会。自然観察園の里山や湿地の周辺を、食べられる植物を探しながら散策しました。摘み菜とは、身近に生えている食べられる植物「菜」を摘んで頂く、という自然の楽しみ方です。生きものたちを見て、ふれて、食べてと、いっぱい楽しみました。



コシアブラなど食べられる植物を探しながら、アカマツ林や湿地の散策道を歩きました。



コシアブラやタカノツメ、タラノキ、モウソウチク、ワラビ、ヨモギ、セリなどが見つかりました。



採集した植物を天ぷらにして試食しました。



自然観察園の田んぼでとれた黒米も試食です。



シュレーゲルアオガエル(左)と、その卵塊(右)  
湿地からは彼らの甲高い鳴き声が聞こえてきました。



観察会のあとは、おばあちゃんの野あそび教室。  
スマレの花ずもうに挑戦中です！